

宮川  
まちづくり協議会だより 3月号

令和2年2月29日現在  
【世帯数】 245戸  
【人口】 男：336名  
女：355名  
合計：691名  
発行日： 令和2年3月25日  
発行：宮川まちづくり協議会



## 【特集】旧宮川小学校にいよいよ OPEN！

“まほろばの里 わかさ宮川創生”事業

# 「美やが和 鳳足工房」



「まほろばの里 わかさ宮川創生事業（以下「まほろば創生事業」）は、昨年度宮川地区が総務省から採択を受けた「過疎地域等集落ネットワーク圏形成事業（国が過疎地域等における喫緊の諸課題に対応するための事業を支援することにより、過疎地域等の自立活性化を推進しようというもの）」の固有名称です。宮川地区では昨年度から4つの観点（部門）からこの事業に取り組んできました。今回、その中の一つである地元産鳳足石を使った陶芸工房がとうとう完成しました。

## 「美やが和 鳳足工房」ができるまで

昨年度はまだ宮川小学校が閉校しておらず、その教室を使用することはできないため、まほろばの里事業ではパレア若狭において陶芸教室を開くにとどまっていた。しかし、閉校後の今年度4月、宮川まちづくり協議会は小浜市と「旧宮川小学校管理委託契約」を締結、7月下旬には宮川小学校跡地利活用検討会が小浜市教育長に対して「宮川小学校跡地当面の利活用に関する要望書」を提出しました。それを受けて一気に、旧宮川小学校を利活用して陶芸教室を開催するための準備が動き出したのです。

### ① 閉校後の元理科室（調理実習室）の様子（令和元年9月撮影）



片付けが大変



▲水槽や実験道具などがそのままでした。

### ② 元理科室（調理実習室）の不要物搬出作業（令和元年11月1日撮影）



みんなでがんばりました。



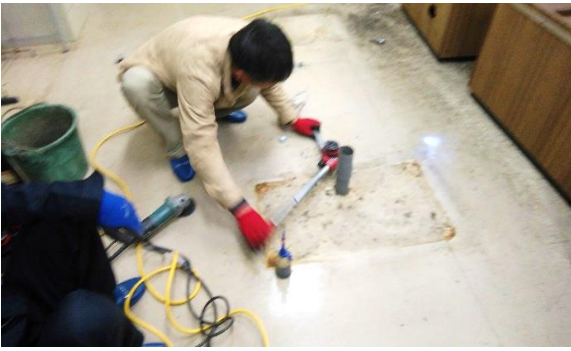
▲不要物が教室外へ搬出され、すっきり。

▲階段の踊り場には、搬出された不要物が山積み

さあ、これで準備ができた…と思うかもしれませんが、まだ途中。次は調理台の水道配管処理をして、調理台も撤去します。さらに、1階器具庫への電気釜の設置やそのための電気配線工事と、まだまだ続きます。



### ③ 水道管の工事（令和2年2月15日撮影）と電気配線工事（令和2年3月7日撮影）



◀理科室（調理実習室）の調理台を外し、水道を閉栓し、水道管を切除。モルタルを流し込んで床を平らにしました。



◀体育館横器具庫に設置する電気釜を稼働させるために、校舎の壁に穴を開け、200Vの電線を引く工事を行いました。



▲器具庫内奥から撮影。

### ④ 元理科室（調理実習室）の大掃除・教室（令和2年2月22日撮影）



▲不要な調理台を屋外へ搬出し、床の汚れを薬剤で落としました。



▲最後に新しく購入した作業台を搬入しました。

### ⑤ 電気釜の設置（令和2年2月28日撮影）



かなり重いので、  
フォークリフトで  
運んだよ。



▲昨年度助成金で購入し、防災倉庫にしまっていた電気釜がやっとお披露目されました。1300℃まで上がります。



完成した工房において陶芸教室の開催（全3回中2回終了）

令和2年3月1日

① 土づくりと成形作業

✦ 講師：越前焼やわらぎ工房  
清水和也先生

✦ 参加者17人

—このあと自然乾燥させます—



▲まず土をしっかりこねて空気を抜きます。



▲手びねりで作ります（縄作り）。

令和2年3月15日

② 高台づくりと削り

✦ 講師：越前焼やわらぎ工房  
清水和也先生

✦ 参加者16人

—このあと素焼きします—



▲高台の削り出しが難しいのです。



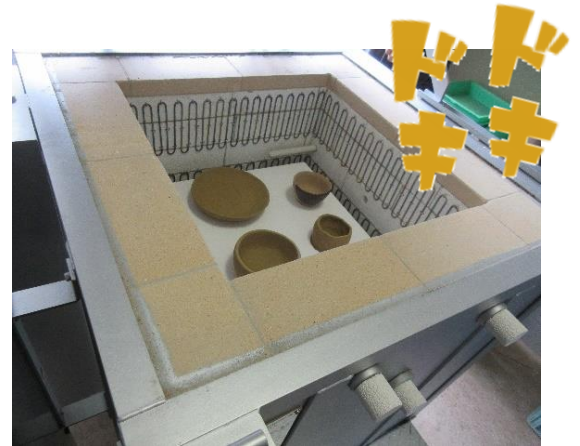
▲みなさんの作品が並びます。

試運転を経て、いよいよ電気釜を稼働！

令和2年3月25日

素焼き

✦ 陶芸教室の世話役たちが、朝から作品の素焼きを行いました。この後、4月5日に最後の工程である「鳳足石を使った釉薬付け」を行い、本焼きすれば完成です。窯によって出来上がりが変わるといわれる世界。はたして、どのような作品に仕上がるのでしょうか（出来上がりは、また Facebook にて速報しますね）。



試行錯誤しながら、  
陶芸の技を磨いていきましょう！

ようやく、念願だった「地元でできる、地元で採れる鉱石を使った陶芸教室」が動き出しました。今回の片付けや準備を通して、みなさんの繋がりが強くなった気がします。これから閉校した校舎に宮川地区のみなさんが集うことで、校舎がみなさんの交流の場になることを願います。

美やが和 鳳足工房  
世話役 谷川治一さん





# ほかにも、宮川地区でこんなことがありました

## 2月19日(水) 宮川地区長期総合計画 検討委員会



以前、改訂してからすでに11年。来年度中に第三次改訂版の出版を目指します。

## 2月20日(木) 今年度区長会、最後の区長会



今年度区長のみな様には本当にお世話になり、心から感謝いたします。

## 3月6日(金) 来年度区長会、最初の区長会



新区長の皆様には、これから地区行事などで大変お世話になりますが、よろしくをお願いします。

## 3月9日(月) 宮川土地改良区、 宮川飲雑・排水組合総会



手の消毒・マスクなど、コロナウイルス対策をして開催されました。

## 3月20日(金) 新保区 百万遍念珠くり



観音堂に集まった区民が円座し、「南無阿弥陀仏」を唱えながら念珠を回し、五穀豊穰と災難除けを願いました。この行事は、平成24年に「ふくい民俗芸能等群」に認定されています。

## 2月29日(土) いすみの会 生け花教室



今回は、サンジュユ、チューリップ、ゼンマイなど、春の花材でした。会議室が一気になが明るくなりました。



漆崎先生作

## 公民館学級講座 2月23日(日) 格闘技エクササイズ教室

この日、総合格闘技「修斗」のランカーとして活躍された小浜市出身の小堂準也さんを講師に迎え、男性向けに教室を開きました。宮川地区内外から14名の方が参加し、爽快地汗を流しました。



宮川地区からは、20代～40代の5名が参加！久々に体を鍛えたのできつかったらしいですが、皆さん笑顔でした。



# お知らせ

## ご連絡

### 小浜病院巡回診療 診療時間変更のお知らせ

令和2年度から、診療時間に変更になります。お間違えの無いようご注意ください。

(変更前) 14:00 → (変更後) 16:00~

### おしらせ)

#### 『宮川の歴史 追補版』完成記念イベント

日時 | 4月26日(日) 13:30~

場所 | 宮川公民館 会議室

元若狭高校校長 中島 嘉文先生 による  
宮川の歴史・人物についての講演会 など  
※【参加申込み】4月17日(金)までに公民館まで。

### 陶芸教室

#### ④ 釉薬付

素焼きした陶器に  
鳳足釉を付けます。

4/5日  
13:00~

場所 |

旧宮川小学校  
元理科室

講師 |  
「やわらぎ工房」  
清水 和也さん

美やが和  
鳳足工房

とき 2020年  
4月8日(水)  
19:00~

ところ 旧宮川小学校2階  
避難所

参加費  
無料

「自助・互助・共助」  
地域防災力で  
命を守りましょう!



まほろばの里 若狭みやがわ親王車業 防災推進部  
宮川の防災を  
考える  
— 土砂災害と避難所 —

【講師】NPO 法人  
まちの防災研究会  
代表 松森和人氏

【参加申込み】  
4/3までに公民  
館にご連絡下さい。

## 4月の予定

8 (水) 入学式 (小浜美郷小学校)

※コロナウイルス感染拡大予防のため、新入学児と  
保護者、教職員のみで行います。

9・23 (木) 小浜病院巡回診療日

(16:00~、宮川公民館)

21 (火) すこやかクラブ定例会 (10:30~、宮川公民館)

※ 来年度、宮川保育園への入園児は0人です。

4月の  
休館日

6 (月)、13 (月)、19 (第3日曜)、  
20(月)、27 (月)、29 (水・祝日)

## お願い

旧宮川小学校プール横に設置している  
アルミ缶回収袋の周辺に、空き瓶や不燃物  
などを不法投棄される方がおられます。

この資源回収事業は、現在は宮川地区子  
供会が運営していますが、地区民一人ひと  
りの心がけなくしては実施できません。み  
なさん、どうか分別マナーを守ってご協力  
ください。

### 編集後記

コロナで休校、コロナで中止、コロナで自粛…と、3月は訳のわからないままに過ぎていきますね。4月以降も、宮川地区行事や公民館関係事業の実施がどうなるか、全く読めません。しかし、こんな時こそ心だけはギスギスしたくありません。「今だからこそできることはなんだろう。」と発想を転換してみることで、見える世界はだいぶ変わりますし、体の免疫もあがります。私自身、平日夜や休日のあらゆる予定がなくなり、今までいかに自分が時間に追われていたかを実感しています。Y